

センターニュース Center News

私たちは、質の高い医療の実践を通して社会に貢献します。

発行者／帝京大学ちば総合医療センター 千葉県市原市姉崎3426-3 TEL.0436-62-1211(代表)
URL <http://www.med.teikyo-u.ac.jp/~chiba/>

Vol. **129**
2023年10月



外来診療の手続きについて

■診療科目(23科目)

内科 循環器内科 脳神経内科 外科 整形外科 産婦人科 小児科 眼科 耳鼻咽喉科 皮膚科
泌尿器科 メンタルヘルス科 放射線科 脳神経外科 麻酔科(びびろ) リハビリテーション科
心血管外科(休診) 形成外科 歯科口腔外科 消化器外科 病理診断科 消化器内科 救急科

■初診の方法(当センターに初めて受診される方)

本館1階、初診受付にて診療申込書をご記入のうえ、保険証(紹介状・各種公費負担受給者証をお持ちの方は一緒に)・身分証明書(写真付き)を添えてお申し出ください。

受付時間
平日 8:30~14:30 ※皮膚科・形成外科・歯科口腔外科・整形外科 8:30~11:30 / 脳神経内科 水曜日 11:00~
(休診:皮膚科 火曜日/形成外科 火・木曜日/整形外科 水曜日/脳神経内科 木曜日/歯科口腔外科 金曜日)
メンタルヘルス科 水曜日午後/脳神経内科 火曜日/眼科 木曜日

土曜日 8:30~11:30 ※脳神経内科・歯科口腔外科・形成外科 8:30~10:30 (形成外科は急を要する疾患のみ)
(休診:整形外科・皮膚科・眼科)

眼科 完全予約制 / 皮膚科 初診患者は完全予約制 / 整形外科の土曜診療は原則予約制

初診受診についてお知らせ

皮膚科・眼科では医師の減員に伴い初診患者さんにつきましては、他院より紹介状をお持ちの患者さんのみの受付とさせていただきます。ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

選定療養費についてのお知らせ

初診時選定療養費...7,700円(税込)

紹介状を持たずに当センターを初診で受診される場合に、保険診療分と別途ご負担いただく費用

再診時選定療養費...3,300円(税込)

病状が安定し、当センターがかりつけ医への紹介を申し出ても、引き続き当センターを受診希望される場合に、保険診療分と別途ご負担いただく費用

■再診の方法(2回目以降の診察の場合)

再来受付機にて受付後各々の受診科の受付に診察券と受付票をご提出ください。

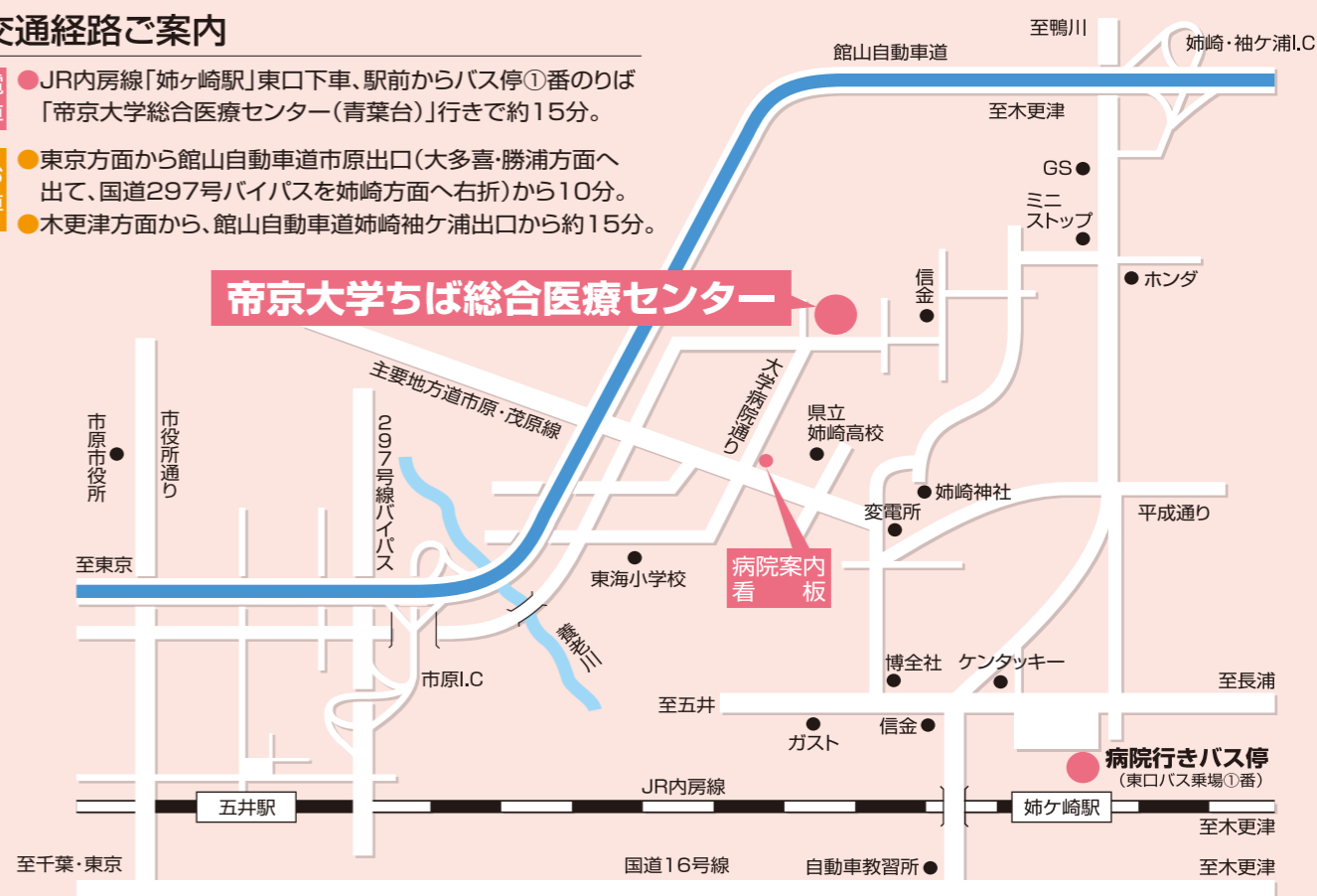
再来受付機の受付は診察券が必要となりますので、必ずご持参ください。

受付時間については、予約制となっている科がありますので、受診されている科の受付でご確認ください。

■休診日 日曜日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)・創立記念日(6月29日)

交通経路ご案内

- 電車** ●JR内房線「姉ヶ崎駅」東口下車、駅前からバス停①番のりば「帝京大学総合医療センター(青葉台)」行きで約15分。
- お車** ●東京方面から館山自動車道市原出口(大多喜・勝浦方面へ出て、国道297号バイパスを姉崎方面へ右折)から10分。
- 木更津方面から、館山自動車道姉崎袖ヶ浦出口から約15分。



新入職員

6か月を振り返って

5月、就職後6カ月目となり2023年度新入職員への辞令交付がありました。辞令交付を受けた新入職員に看護職としての意気込みを確認しました。新入職員41名、患者さんに寄り添えるように、そして、確かな看護を提供できるように一生懸命頑張っていますので、皆様どうぞ応援よろしくお願ひいたします。

5A病棟

「6か月を過ぎて」 本間綾乃
入職し、あっという間に6か月が過ぎました。専門職者としては、まだまだ未熟ですが、患者様一人一人の笑顔のために頑張ります。

「憧れの助産師になった」

島田日菜
憧れの助産師になり半年、女性特有の疾患に携わる機会が多く、安心安全で思いやその看護ができるよう学び多い日々を送っています。

「入職から6か月後の現在」

永嶋愛衣
入職から6か月がたち、4月には出来なかったことができるようになり、助産師になったことを日々実感しながら働いています。

「入職して半年がたちました！」

斎藤汐音
産婦人科病棟では幅広い年代の女性の看護ができ、やりがいがあります。大変なこともあります、みんなで頑張っています。

「6か月たちました」

竹之内一希
産婦人科病棟では幅広い年代の女性の看護ができ、やりがいがあります。大変なこともあります、みんなで頑張っています。

6A病棟

「6か月を振り返って」 迫たばさ
6ヶ月経って、私の課題は時間配分である。解決のため業務内容の把握、優先順位の選択など頭に入れて看護を実践していきたい。

「患者に寄り添う看護を目指して」

井浦まりあ
自立した看護技術も増え、業務の全体像を把握することが少しずつできるようになり、以前よりも患者さんの想いを傾聴することが増えました。

「6ヶ月を振り返って」

手島千咲都
看護師になって、6ヶ月が経ち、少しずつできることが増えてきました。初心を忘れずに、責任感を持って仕事に臨んでいきたいです。

「看護師として、社会人として。」

太野拓馬
あつという間に6ヶ月。日々の業務の中で出来ることが増えたと感じます。その一方で責任感という言葉が強く感じる6ヶ月です。

7A病棟

「配属されて課感じること」 関根夏月
入職当初は不安ばかりでしたが、先輩方にくさんのことを教えていただき、日々学びを深めることができ、やりがいを感じています。

「やむを得ない言葉」

碓山かれん
「何もしてあげられなかったな」と思っていた時、患者様から「明日もいるの？」と聞かれた時、なぜか涙が出そうになりました。

「看護師になつて」

岡村優葉
私は看護師になって大変な毎日ですが充実した日々を送っています。先輩や同期に支えてもらいながらがんばっています。

「看護師になつて」

小林莉緒
私は、看護師になつてから忙しく、楽しい毎日を過ごしています。自分の目指していた看護師という職業について誇りに思います。

8A病棟

「患者さんの気持ち」 實形真咲
患者さんに寄り添った看護を提供できるように努力を続けていきたいと思ひます。患者さんの気持ちを考え行動していきたいです。

「これからも成長するために」

高田いつき
まだまだ足りない視点も多いため先輩のフォローがある今を大事にして今よりもっと看護師として成長していきたいです。

「6ヶ月を過ぎて」

中田美那
少しずつ環境にも慣れてきた中で感じる命の重さや尊厳。支えてくれる同期・先輩に感謝し、患者さん、看護に向き合っていきたい。

「看護師になつて」

眞壁環花
6ヶ月看護師として働いて大変なこともたくさんあるけど、とてもやりがいを感じています。看護師になってよかったなと思ひます。

「2つのスタート」

黒田明日香
私は、4月から看護師に人暮らしを始めました。最初は両方不安だらけでしたが今では両方楽しいです。これからもっと頑張ります。

「あつという間の6ヶ月」

古作朝夏
あつという間に6ヶ月が経ち、慣れないことや不安もありますが、1つ1つ出来ることが増え、看護師としてのやりがいを感じています。

「憧れの看護師」

饗場那乃海
憧れの看護師になったが責任の重さや足りない知識に追われ落ち込むことばかりだけど、患者の笑顔で頑張ろうと思える力をもらっています。

「1つ」

佐地泰河
「まだまだやることはある。」
6ヶ月を過ぎて、入職してきた時よりもできるようになったことは増えたが、先輩たちを見るとまだまだ自分にはやることがあると思つた。

「看護師としての実感」

中窪咲良
覚えることはありますが、自分にできることが少しずつ増えてきて、チームの員として働けているのだと日々実感しています。

「成長を楽しむ」

紫和菜
患者・家族にどんな寄り添い声かけをすればよいか悩むこともあるが、先輩からたくさん学び、同期と助け合い、日々成長を楽しんでいます。

「責任感」

多賀井雅衣
主体の受け持ちが増えたことでより一層責任感が増した。出来ることが増え、自分が少しずつ成長していることに喜びを感じた。

5B病棟

「帝京大学は総合医療センターの皆さんに支えられて」 宮森紅安
患者さん、職員の方々は大らかで楽しく看護させてもらっています。新人の私達を温かく見守ってくださり、感謝しています。

「新入職員としてできる事」

鈴木亜梨沙
日々の勤務の中で、出来る事が少しずつ増えてきました。知識を深め、技術を習得し、精一杯尽くして看護を提供したいです。

「新入職員6ヶ月を過ぎて」

高嶋真尋
看護師として働ける喜びを感じる反面、自分の経験の浅さや命を預かるという責任の重さなどを日々感じる。足早に過ぎる6ヶ月でした。

「新入職員6ヶ月を過ぎて」

内田七海
私が6ヶ月を過ごす中で感じたことは、チーム医療の大切さです。患者さんの安全のためには多くの職種がかかわっていて自分もその中の1人であることが少し実感できました。これからも患者さんのためになる看護を提供できるよう努力していきます。

8B病棟

「入職6ヶ月を過ぎて」 北野原愉里
少しずつ看護師として出来ることが増えていって嬉しいです。これからも学び、姿勢を大切に、責任感を持ち日々働いていきたいです。

「半年を振り返って」

古賀怜良
初めの頃は何をすべきかもわからず、不安で悩む日々もありました。しかし、自立して行える技術も増え少しずつ自信がきました。

「6ヶ月をふりかえって」

小澤朱里
私は看護師になりたくさんのことを学びました。看護師として責任の自覚がめばえ、患者によりそった看護ができるようになった。

「6ヶ月を振り返って」

福島里奈
大変な時もありますが、患者さんの笑顔や言葉で元気になる。先輩方のおかげで、とてもいい環境で働くことができています。

「6ヶ月を振り返って」

松井寧々
6ヶ月を振り返り、患者さんとの関わり方や知識技術で多く学び、成長したと感じます。寄り添う看護ができるよう頑張りたいです。

9B病棟

「入職した6ヶ月を振り返って」 江澤珠愛
この半年とてもめまぐるしく充実した日々を過ごしました。時に「辛い」ともありましたが患者さんの言葉に支えられ今もがんばっています。

「新入職員6ヶ月を過ぎて振り返って」

小野幸子
入職して6ヶ月、専門職として自覚が芽生え、看護師を選んで良かったと思つています。人との関わり、命の大切さを日々感じています。

「看護師になって6ヶ月の振り返り」

田中宏美
憧れの看護師になって半年、初めは慣れないことばかりで不安で胸がいっぱいでした。今は患者さんとの関わりを大切に頑張っています。

「患者様との関わり」

三宅結衣
半年がたち、患者様との関わりが増え責任の重さを日々実感しています。先輩方の指導の下患者様から信頼される看護師を目指します。

「看護師として患者さんに関わって」

由利天音
約半年、看護師として働いてみて、患者さん一人一人に合ったケアを行うことの大事さを学びました。患者さんの思いに寄り添えるよう毎日頑張っています。

手術室

「6ヶ月を振り返って」 竹内雪菜
最初は覚えることがたくさんあり大変でしたが、1人で出来る術式も増えてきました。今後も勉強を続けて頑張りたいです。

「6ヶ月を振り返って」

大平杏
入職したばかりの4月と比べると自立してできることが増えていきました。手術室看護師としての自覚をもつて働いていきたいです。

一生懸命頑張ります。
皆様どうぞ応援よろしく
お願いします。





管財課
島岡 航平

新入職員6か月を過ぎて

はじめまして。管財課に配属になりました、島岡航平です。簡単に管財課について説明すると、管財課では病院内で必要な物品や設備などの購入、修理を行っています。その中で私は、日用品や請求書処理などの業務に取り組んでいます。入職して6か月ですが、優しい先輩方に助けられながら様々な業務に挑戦させて頂いています。先輩方の期待を裏切らない様、早く一人前になれるよう努力していきたいと思ひます。宜しくお願い致します。



総務課
星 修一郎

新天地で働く喜び

私は、警視庁を退職し4月1日から帝京大学ちば総合医療センターで働くことが決まり、初めての民間会社の職場で人間関係や仕事内容等にも不安がありました。しかし実際に働いて6か月が過ぎた今、病院長を始め、職員一人一人が仕事に対しての向上意識が高く、前向きに働く姿を見て素晴らしい職場であることを実感するとともに、職場の人は、私を暖かく迎えてもらい、人間関係も良く、非常に風通しの良い職場であることを実感しました。私は、この帝京大学ちば総合医療センター職員として働くことが出来て喜びを感じています。



総務課
西岡 ひな

新入職員6ヶ月を過ぎて

4月に入職してから、総務課人事係に配属され、あっという間に6ヶ月が経過しました。最初の3カ月は不安と緊張の毎日でしたが、課員の皆さんや同期に支えて頂きながら少しずつ日々の業務について学んでいます。6ヶ月が経過した今でも、覚えることが多くあり、日々勉強ですが、その分新しいことについて学ぶことができています。今後は当センターが持つ目標を達成するために、必要とされる行動を実践できるように常に目標を明確に持ち、感謝の気持ちも忘れずに日々業務に取り組みたいです。



総務課
平沼 和

6か月が経って

総務課に配属されあっという間に6か月が経ちました。6か月の中で電話対応や実習生の受け入れ、印刷物の管理・発注など様々な業務ができるようになりました。まだまだ自分一人で判断するのが不安なときがあり先輩方に実習の受け入れや印刷物の発注などで相談しアドバイス等をいただいています。1日も早く自分で判断し業務を迅速、正確にこなすことができるよう努力していきたいと思ひます。



総務課
鈴木 郷子

新入職員として

これまで10年間、派遣およびパートとして当院で勤務してきましたが、4月から新入職員として新たに働かせていただくことになり、新しい気持ちで仕事に従事させていただいております。長く当院に関わってはきましたが、4月以降は新しく仕事を覚えたり学んだり、部署の方々には沢山フォローしていただいております。感謝の気持ちでいっぱいです。少しでも患者様や医師の先生方、他部署の職員の方々のお力になれば幸いです。



薬剤部
古村 あかね

薬剤師としてさらなる成長を

入職して数か月の今は、入職前に想像していた以上に多岐にわたる業務を一つずつ正確に行えるようになることで精一杯の日々です。しかしそんな日々の中でも、先輩方に丁寧なご指導と温かいサポートをいただき、新たな知識や技術が身につけてきているという実感を得ながら働くことができています。今は未熟で立ち止まり悩むことも多いですが、適切な医療の提供に薬剤師として貢献できるよう、さらに成長していきたいと思ひています。



薬剤部
鈴木 星花

より良い医療を提供出来るように

入職してからあっという間に半年が過ぎようとしています。憧れだった薬剤師になり、日々の業務の中でたくさんの学びや経験が出来て充実した毎日を過ごしています。しかし知識や経験不足により落ち込む日も多いです。まだまだ薬剤師としてはひよこ同然なので知識や経験を蓄え、先輩薬剤師のように他職種の方と協力しながら患者さんにより良い医療を提供出来る薬剤師に少しでも早くなれるようにこれからも努力を続けていきたいと思ひます。



薬剤部
齋藤 彰吾

薬物治療に貢献していきたい

薬剤師1年目として、日々多くの学びや経験ができており、やりがいを感じています。薬の効果や副作用などを病棟で患者さんに説明することにより、薬についてさらに理解を深めることが出来ました。同時に、自分に足りない知識を把握することも出来ました。慣れない業務や、知識が足りない部分が多いですが、これからも成長し続け、より多くの知識と経験を得て、薬物治療に貢献していきたいと思ひます。

新入職員6か月を過ぎて

当センターに4月に入職した職員「今まで」とこれからをご紹介します。



医事課
診療録管理室
佐藤 恋子

新入職員6か月を過ぎて

4月に入職して6か月が経ちました。初めは、自分にできることはあるのだろうかという不安と慣れない環境で緊張ばかりしていました。ですが、先輩方の温かい雰囲気や優しく声をかけてくださったおかげですぐに不安や緊張はなくなりました。仕事も少しずつですが自分にできることが増えてきて、教わったことが身につけていると実感できた時はとても嬉しかったです。まだまだ覚えることはたくさんありますが、先輩方のご指導の下これらも励んでいきたいです。



医事課
入退院受付係
山田 芽衣

新入職員6ヶ月を過ぎて

新入職員として働き始めて、あっという間の6か月を過ごしました。最初の頃は、日々の業務を覚えるのに必死で慣れないことも多く、不安と緊張で落ち込むこともありましたが、6か月を過ぎて、新しい環境にも慣れ、日々先輩方にご指導いただきながら少しずつですが出来ることも増え、自分の成長を実感しています。まだまだ未熟ではありますが、1日でも早く先輩方の力になれるように出来ることを増やし、学ぶ姿勢を忘れずに努力していきたいと思ひます。



医事課
内科外来
市川 桃花

新入職員6か月を過ぎて

4月から働き始めて、早6か月が過ぎました。始めは、専門用語や医療知識、患者さん対応など慣れないことも多くあり、一連の外来業務を覚えるのに必死な日々を過ごしていました。しかし、先輩方が優しく丁寧に教えて下さり、今は少しずつ知識を身につけることができ、やりがいも感じながら働くことが出来ています。自分自身でも理解できていないところがあるかどこのか理解し、積極的に質問するよう心がけています。これからもいち早く一人前になれるよう精進していきます。



医事課
外来会計係
川野 実耶美

新入職員6ヶ月を過ぎて

4月に入職してから早6ヶ月が経ちました。最初は先輩方に比べ知識不足を感じ毎日不安でしたが、丁寧に指導していただき、一人で行える業務が少しずつ増え日々の自身に繋がっています。外来会計係は窓口業務が多いため専門知識のみならず、患者様に対する配慮についての多くの学びがあり、医療人としての心配りを意識していかなければと感じました。6ヶ月経った今でもまだまだ未熟ではありますが、一人前になれるよう精進してまいります。



医事課
初診受付係
栗原 有里亜

新入職員6ヶ月を過ぎて

私は4月から新入職員として医事課に配属されました。憧れていた医療人として働くことができ嬉しい反面、実際現場に立つと慣れないことばかりで不安を感じることも多くありました。半年経過した今でも分からないことばかりですが係を超えた上司の方々の支えがあり、自分自身少しずつ成長出来ていることを実感しております。まだまだ目の前のことに精一杯の日々ですが、少しでも早く一人前の職員として働けるよう努めていきたいと思ひます。



栄養部
三田 真尋

入職から6か月を過ぎて

新入職員として働き始めて、あっという間の6か月を過ごしました。最初の頃は、日々の業務を覚えるのに必死で慣れないことも多く、不安と緊張で落ち込むこともありましたが、6か月を過ぎて、新しい環境にも慣れ、日々先輩方にご指導いただきながら少しずつですが出来ることも増え、自分の成長を実感しています。まだまだ未熟ではありますが、1日でも早く先輩方の力になれるように出来ることを増やし、学ぶ姿勢を忘れずに努力していきたいと思ひます。

豆腐の栄養 10月2日は豆腐の日



大豆は「畑の肉」といわれ、良質のたんぱく質が豊富です。また、20%を占める脂質はコレステロールを下げる働きがある不飽和脂肪酸です。豆腐は、大豆の栄養がそのまま生かされた消化の良い食品で、主な栄養素はたんぱく質です。木綿豆腐100g中に6.6g絹ごし豆腐100g中に4.9g含まれています。湯豆腐や冷奴など毎日の料理に取り入れてはいかがでしょうか。

世界食料デー



1945年10月16日に国連食糧農業機関(FAO)が創設されたことを記念し、毎年10月16日は、世界の食料問題を考える日として、「世界食料デー」として定められています。燃料費高騰などにより、食品の価格高騰が続いていますが、食品ロスを少なくする試みも必要とされています。

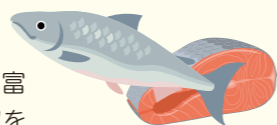
旬の食材

さつまいも



でん粉質に富み、甘みが強いのが特徴で食物繊維を多く含む為、弛緩性の便秘に効果的な食品ですが、腸内での発酵を促す為、腸など消化管に疾患のある方は注意が必要です。選び方のポイントは、中くらいの大きさでつやが良く毛穴があまり深くないもののがいいでしょう。保存方法は寒さに弱いため、冷蔵庫に入らずに常温で保存しましょう。

鮭



良質のたんぱく質に富み、カルシウムの吸収をよくするビタミンDが、豊富に含まれています。鮭の肉色はピンクがかかったオレンジ色をしていますが、これはアスタキサンチンと言うカロチノイド色素によるもので、きんぎょ・金目鯛など赤い色をした魚の皮や海老・蟹の甲羅と身に含まれています。魚類で身に含まれているのは鮭だけです。悪玉コレステロールの酸化防止や動脈硬化を予防する働きがあります。

栄養部だより

担当 鯨岡春生



臨床工学部
上田 泰千

先輩方のような活躍を目標に

新入職員として働き始めてから6ヶ月が経ちました。入職から今日まで毎日勉強の日々でした。これからもずっとこれが続くのだと感じています。臨床工学技士として働く中で常に自分自身に足りないものを考えています。失敗することもありましたが、教えて貰った仕事ができるようになると、とても嬉しい気持ちになります。他職種の方や患者さんとの関わり方、仕事の質、まだまだ至らないことばかりですが日々、指導を頂いている先輩方のように医療現場で活躍できることを目標にこれからも一生懸命働きたいと考えています。



臨床工学部
出川 舜悟

3ヶ月たった今

4月から臨床工学技士として入職し、あっという間に3ヶ月が過ぎました。初めは日々与えられた基本的な業務を覚えることに必死でした。しかし、先輩方からの丁寧なご指導により、少しずつ慣れていき、今では充実した日々を送ることができています。最初分からなかった用語が段々と理解できるようになったことや、患者さんから感謝の言葉をいただいた時は、技士として働けていると実感し、嬉しく思っています。これからまだまだ覚えることがたくさんありますが、毎日少しずつ学び知識と技術を高め、戦力として働けるように頑張っていきたいと思っています。



リハビリテーション部
漆山 朱音

新入職員6か月を過ぎて

4月より入職し早6か月が経ちました。私は、前年度まで地元で理学療法士として勤務しておりました。はじめは、地元を離れ新しい環境に飛び込むことに不安も多くありました。ですが、周りの方々より支え導いていただきながら、学びの多い充実した日々を過ごせております。また、これまで経験不足であった分野を学ぶ機会をいただき、より幅広い視点を持つことの大切さを実感しております。未熟者ではありますが、今後も沢山のことを吸収し、療法士として技能を豊かにし患者さんへよりよいリハビリテーションを提供できるよう努めていきます。



リハビリテーション部
川合 温

4ヶ月経って

憧れの理学療法士として入職し、約4ヶ月が経過しました。初めての環境で、早く慣れないといけないうる焦る気持ちがあり、毎日緊張していました。また、臨床での技術・知識不足を実感し落ち込み悩むこともありました。先輩方の指導の下、少しずつではありますが自分の成長を実感しています。これから患者様に質の高いリハビリテーションを提供できるように、研鑽を積み重ね、焦らず確実に成長していきたいと思っています。

「病院長への手紙」のお答え



ご意見

車いすで通院しています。受診の診療科までエレベーターを使用しますが、入院患者さんと重なることが多く、なかなか乗ることができませんでした。

お返事

ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんでした。病院側も気付きましたら別のエレベーターへ案内できるよう配慮いたします。

ご意見

新型コロナウイルス感染症も5類へ移行しましたので入院している家族と面会ができるようお願いいたします。

お返事

入院患者さんの面会を再開させていただきましたが感染に弱い患者さんを守るために、しばらく制限しております。詳細はホームページをご覧ください。

ご意見

9日間の入院生活で看護師をはじめすべてのスタッフに優しくしていただきました。また麻酔の副反応が少なくうれしかったです。ありがとうございました。

お返事

感謝のお言葉をいただきありがとうございます。今後も患者さんの治療はもちろん、すべてにおいてサポートできるよう努めて参ります。

※いただいたご意見につきましては、原文を忠実に再現しつつ一部簡略化して掲載しております。



リハビリテーション部
大塚 彩乃

入職から6ヶ月が経って

理学療法士として入職してからの4ヶ月は、長いようで短く、多くのことを学び新たな刺激を受ける日々の繰り返しでした。学生時代とは違い、社会人としての責任感の重みを感じる場面も多くありました。理学療法士としての仕事にやりがいを感じることも、難しさも痛感しています。患者さんに寄り添ったリハビリテーションを提供できるように、自分自身で出来ることを1つずつ増やしていき、日々精進します。



リハビリテーション部
東 芽衣

入職から4ヶ月を経て

4月より入職して4ヶ月が経ちました。入職してすぐは慣れないことが多く右往左往していましたが、今は先輩方のご指導のもと少しずつ慣れてきたと感じております。臨床では、患者様とリハビリテーションを通して様々なことを学ぶ機会が非常に増えました。この学びは今後に繋げ、それぞれの患者様に合ったリハビリテーションを提供したいです。そして、「東さんで良かった」と思ってもらえるよう日々成長していきたいと思っています。



医師支援部
中野 美空

これからの医療を支えるために

私は3月に地元新潟の医療系の専門学校を卒業し、帝京大学の職員として4月から当センターの医師支援部へ配属されました。憧れだった大学病院で働くことに喜びを感じながらあっという間に半年が過ぎました。最初は慣れない環境で働くことや知識不足で落ち込むこともありましたが先輩方のおかげで少しずつですが業務に慣れてきました。高齢化が進み、病院を必要とする患者様が増えてきている中で私は「医師の事務作業の負担軽減」ができるよう先輩方を目標とし社会人としての自覚を持ち、努力していきたいと思っています。

皆さま引き続きどうぞ
よろしく申し上げます。

